

亀岡市新火葬場整備構想 (案)

～亀岡に刻む最後の1ページ～



亀岡市新火葬場整備検討審議会

平成30年3月

目 次

はじめに	1
1 亀岡市営火葬場の現状把握	2～5
・ 現火葬場の維持管理状況	3
・ 京都府内の火葬場の現状把握	4
・ 人口動態による将来の火葬需要	5
2 先進地視察	6～9
3 アンケート調査	10、11
4 次世代ワークショップ	12、13
5 コンセプト	14～17
6 新火葬場の整備内容	18～23
・ 新たに整備する設備内容	18
・ 外構・庭園等の整備	19
・ 施設整備の留意・配慮項目	20
・ 新たな整備を検討する設備イメージ	21
・ 新火葬場の機能	22
・ 新火葬場の動線	23
7 新火葬場の整備場所について	24～29
8 事業計画時の配慮・留意事項	30
9 審議会の取組み	31、32
※亀岡市新火葬場整備検討審議会名簿	33

はじめに

亀岡市新火葬場整備検討審議会は、平成29年3月28日に設置され、「平成10年3月に余部町丸山の地において新火葬場の都市計画決定がなされ、その後、約20年が経過する中で、亀岡市の状況も大きく変わってきており、これまでの火葬場建設に係る経過を踏まえながらも、現在の社会情勢に即した火葬場の建設場所及び施設規模並びに内容について意見を求める（要約）」という、市長の諮問を受けて、これまで、先進地視察を含めた8回の審議会やアンケート調査、さらには、次世代ワークショップを開催してまいりました。審議会の25名の委員をはじめ、幅広い地域、幅広い世代の参加者が、熱い思いで、新火葬場整備の骨子となる「新火葬場整備構想」の議論を重ね、火葬場の建設場所及び整備内容について再検証してきたところでです。

その結果、現亀岡市営火葬場の経過・現状や京都府内の火葬場の実態等を踏まえながら、今後の少子高齢化・人口減少社会の進行等、社会経済情勢の変化、また、それに伴う「家族のあり方」、「ライフスタイル」の変化、さらにそこから派生する、「葬送観」の変化といった将来的なニーズを考慮する中で、火葬場を中心とする周辺エリアも含めた葬送のあり方について、その根幹となる考え方を「亀岡市新火葬場整備構想（答申）」として取りまとめられました。

この答申が、新火葬場整備の考え方の骨子となって、今後、基本計画策定へと引き継がれ、人が人生の終焉を迎えるに当たり必ず利用する「火葬場」が、故人や遺族にとって、各々の葬送観を充たし、心を癒す空間が創造できる火葬場建設へとつながっていくことを期待するところです。

また、都市計画決定から20年。様々な議論と共に時が流れました。今、火葬需要の増加や「葬送観」の変化等を背景に、改めて新火葬場整備のニーズが高まっています。これらのニーズと整備時期との整合性を図りながら、この答申が、新火葬場整備の実現性を高める、大きな牽引力となることを願うところです。

平成30年 月 日

亀岡市新火葬場整備検討審議会
会長 榎村久子

1 亀岡市営火葬場の現状把握

亀岡市営火葬場は市役所の南約800mの市街地に近い場所に位置し、昭和31年に設置され、火葬炉2基で運営。平成7年9月に施設利用の増加により火葬炉1基を増設している。

その後、施設の経年的な劣化や老朽化から、平成12年度、平成13年度に改修。そして平成23年～平成26年にかけて機能更新工事を実施し、現在に至っている。



〔施設の概要〕

位 置	亀岡市下矢田町五反田34-1
名 称	亀岡市営火葬場
敷地面積	504.00 m ²
建物構造	鉄骨一部二階建
延床面積	405.69 m ²
施設内容	収骨室1室、待合室2室(25名、10名)、火葬炉3基
駐 車 場	普通自動車10台、マイクロバス2台
火葬開始時刻	10時(死産胎盤のみ)、11時30分、12時30分、13時30分、14時30分、15時30分または16時30分



◆現火葬場の維持管理状況

○火葬の状況

- ・稼働日 364日／1年（1月1日を除く）
- ・火葬炉数 3基
- ・使用料 市内15,000円、市外60,000円

○火葬件数について

平成24年～平成28年における年間の平均火葬件数は、808.8件であった。その内市外の利用者は、58.4件／年平均で、全体の7.2%となっており、毎月約4.8件の利用があることになる。

(火葬件数)

年度	市内 (件)	市外 (件)	火葬件数 (件)	死亡者数 (人)	使用率 (%)
H24	768	52	820	855	95.9
H25	747	56	803	791	101.5
H26	705	53	758	774	97.9
H27	769	56	825	817	101.0
H28	763	75	838	—	—
計	3,752	292	4,044	—	—
年平均	750.4	58.4	808.8	—	99.1

○運営状況

- ・運営形態 亀岡市直営（所管：環境政策課）
- ・火葬時間 約2時間（火葬、冷却、収骨）

※1,000℃を超える火葬を行うため耐火煉瓦等の消耗度が高い

○施設の状況

- ・修繕 毎年度、必要に応じて維持管理を実施（火葬炉耐火煉瓦等修繕）
- ・大規模修繕 平成35～平成37年度に大規模改修（火葬炉設備）を要する

◆人口動態による将来の火葬需要

亀岡市の人口動態による死亡者数から、将来の火葬需要を予測する。

○将来の火葬需要の検討

人口動態により死亡者数を予測し、将来の火葬需要の検討を行った。表3によると、平成39年に死亡者数が1,100人を超え、平成47年のピーク時には1,147人に及ぶことが予測される。これは、平成28年の火葬件数838件(P3:表1)に対しては、約1.42倍に増加することになる。

また、火葬需要については、平成38年に「6.1件/1日」となり、現火葬場の火葬炉の運転容量を超える日が出始めることが予測されている。

○火葬炉数の検討

現火葬場は、火葬炉3基で運用しているが、上記のとおり、今後増加が予測される死亡者数や火葬需要の増加を考慮すると、火葬炉3基での運用が難しく、市民ニーズに応えられない状況となる。

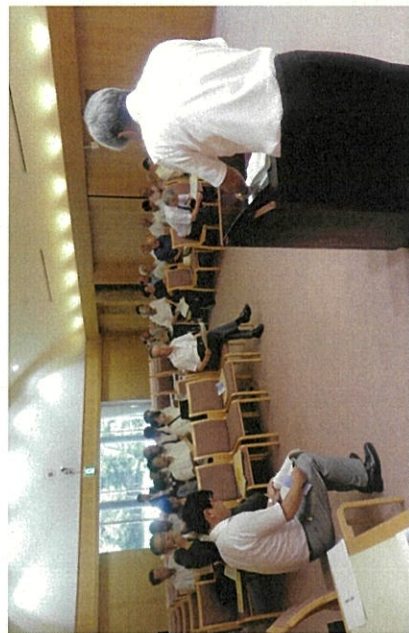
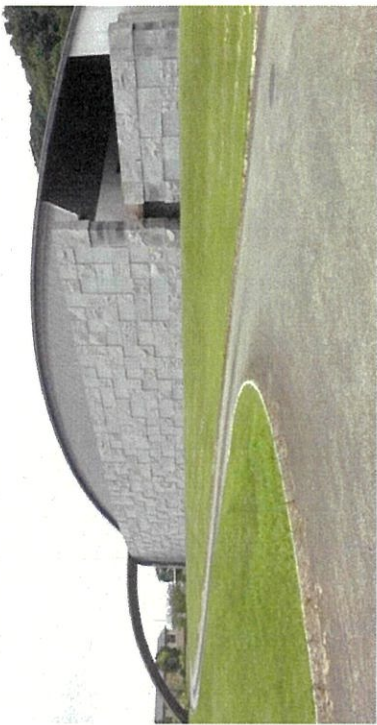
(亀岡市人口)

年	人口	死亡者数	死亡率
平成22年	93,790	783	0.83%
平成23年	93,393	764	0.82%
平成24年	93,140	855	0.92%
平成25年	92,472	791	0.86%
平成26年	91,910	774	0.84%
平成27年	90,694	817	0.90%
平成28年	90,315	957	1.06%
平成29年	89,577	967	1.08%
平成30年	89,123	989	1.11%
平成31年	88,668	1,002	1.13%
平成32年	88,214	1,023	1.16%
平成33年	87,611	1,034	1.18%
平成34年	87,008	1,044	1.20%
平成35年	86,406	1,063	1.23%
平成36年	85,803	1,073	1.25%
平成37年	85,200	1,082	1.27%
平成38年	84,481	1,098	1.30%
平成39年	83,762	1,106	1.32%
平成40年	83,042	1,113	1.34%
平成41年	82,323	1,120	1.36%
平成42年	81,604	1,126	1.38%
平成43年	80,785	1,131	1.40%
平成44年	79,966	1,136	1.42%
平成45年	79,146	1,140	1.44%
平成46年	78,327	1,144	1.46%
平成47年	77,508	1,147	1.48%
平成48年	76,618	1,142	1.49%
平成49年	75,727	1,143	1.51%
平成50年	74,837	1,145	1.53%
平成51年	73,946	1,139	1.54%
平成52年	73,056	1,140	1.56%

※亀岡市人口、国立社会保障人口問題研究所データ参照

先進地視察

- ・日時：平成29年8月29日（火）
- ・視察先：①筑紫の丘斎場11:00～



- ・日時：平成29年8月29日（火）
- ・視察先：②篠山市営斎場15:00～

○火葬場参考事例の研究

<p>いたわりと敬意</p>		<p>祈りと奥行き</p>	
<p>故郷の景色に帰る</p>		<p>光と水のセレマトリー</p>	
<p>故人を森の中へ送る</p>		<p>馴染みある火葬場へ</p>	
<p>風景の中に佇む静けさと厳粛さ</p>		<p>静けさと自然に帰る</p>	
<p>風景の中に佇む静けさと厳粛さ</p>		<p>心の情景を創る</p>	
<p>title 弘前市斎場 profile 青森県弘前市 設計=前川國男 1983.8</p>		<p>title 筑紫の丘斎場 profile 兵庫県太子市 設計=遠藤秀平 2003.7</p>	
<p>title しずかの里 profile 香川県三木町 設計=八木澤社一 1999.5</p>		<p>title 今治市火葬場 profile 愛知県今治市 設計=佐藤総合計画 2005.3</p>	
<p>title 金山町火葬場 profile 山形県金山町 設計=益子善弘 1995.12</p>		<p>title さざなみ浄苑 profile 滋賀県近江八幡市 設計=共同設計 2005.5</p>	
<p>title 風の丘葬斎場 profile 大分県中津市 設計=横文彦 1996.7</p>		<p>title 取想の森 profile 岐阜県各務原市 設計=伊東豊雄 2006.7</p>	
<p>title 広島市西風館 profile 広島県広島市 設計=日総建・車田建築 2012.4</p>		<p>title 広島市西風館 profile 広島県広島市 設計=日総建・車田建築 2012.4</p>	

火葬場の分類

しずかの里



広島市西風館



弘前市斎場



さざなみ浄苑



金山町火葬場



(非分離・一体型) A

B (収骨のみ分離型)

(告別のみ分離型) C

D (収骨・告別分離型)

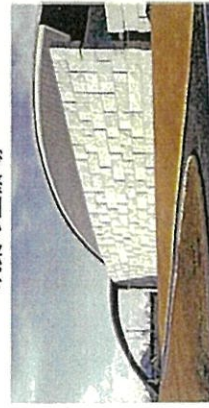
風の丘斎場



今治市火葬場



筑紫の丘斎場



瞑想の森



本資料では該当なし